



本資料は、投資家が匿名組合契約の申込みにあたり、必要な営業者情報を営業者が独自にまとめたものであり金融商品取引法による法定開示情報ではありません。

新潟アルビレックスBB ホームアリーナLEDビジョン導入ファンド

事業計画書

株式会社 新潟プロバスケットボール

2018年9月7日作成

会社名：株式会社新潟プロバスケットボール

設立：2000年3月

資本金：227百万円

事業内容：バスケットボールチームの運営・企画等



#2 山口 祐樹
YUKI YAMAGUCHI



#3 柏木 真介
SHINSUKE KASHIWAGI



#7 五十嵐 圭
KEI IGARASHI



#11 鵜澤 潤
JUN UZAWA



#14 石井 峻平
SHUNPEI ISHII



#16 渡辺 竜之佑
RYUUNOSUKE WATANABE



#18 森井 健太
KENTA MORII



#22 上江田 勇樹
YUKI UETA



#32 池田 雄一
YUICHI IKEDA



#34 ラモント・ハミルトン
LAMONT HAMILTON



#54 ダバンテ・ガードナー
DAVANTE GARDNER

#30 今村 佳太
KEITA IMAMURA

B.LEAGUE 2017-18 シーズン結果



レギュラーシーズン結果

28勝32敗 勝率.467 中地区3位

東地区

順位	チーム	勝	負	勝率
1	千葉	46	14	.767
2	A東京	44	16	.733
3	川崎	41	19	.683
4	栃木	34	26	.567
5	SR渋谷	28	32	.467
6	北海道	26	34	.433

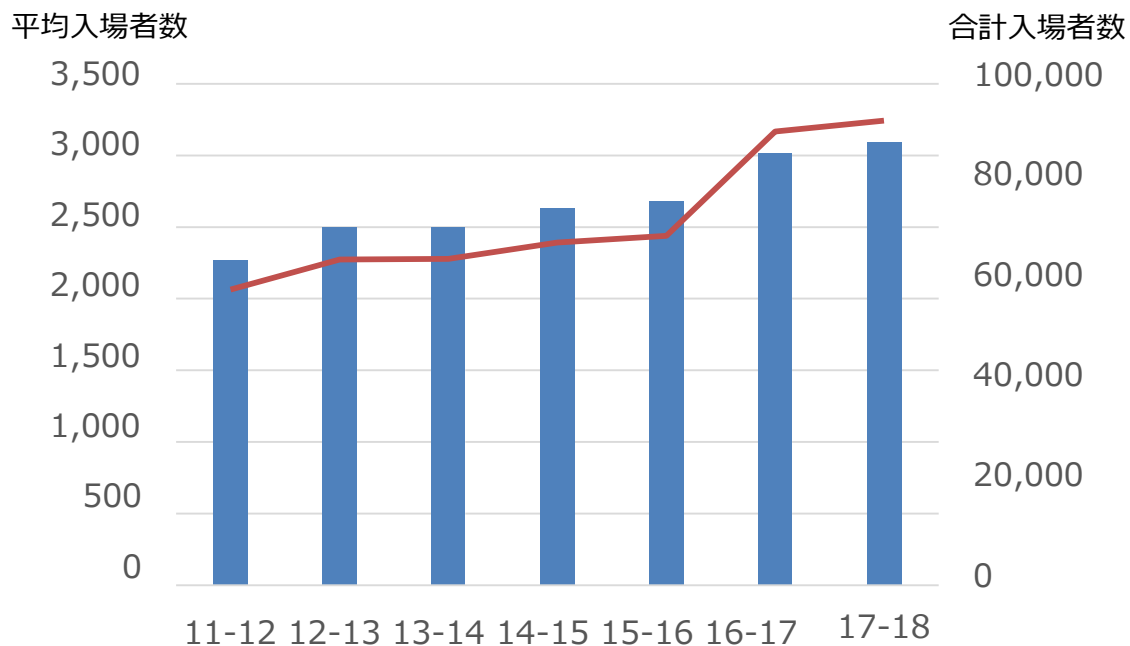
中地区

順位	チーム	勝	負	勝率
1	三河	48	12	.800
2	名古屋D	31	29	.517
3	新潟	28	32	.467
4	三遠	25	35	.417
5	富山	24	36	.400
6	横浜	18	42	.300

西地区

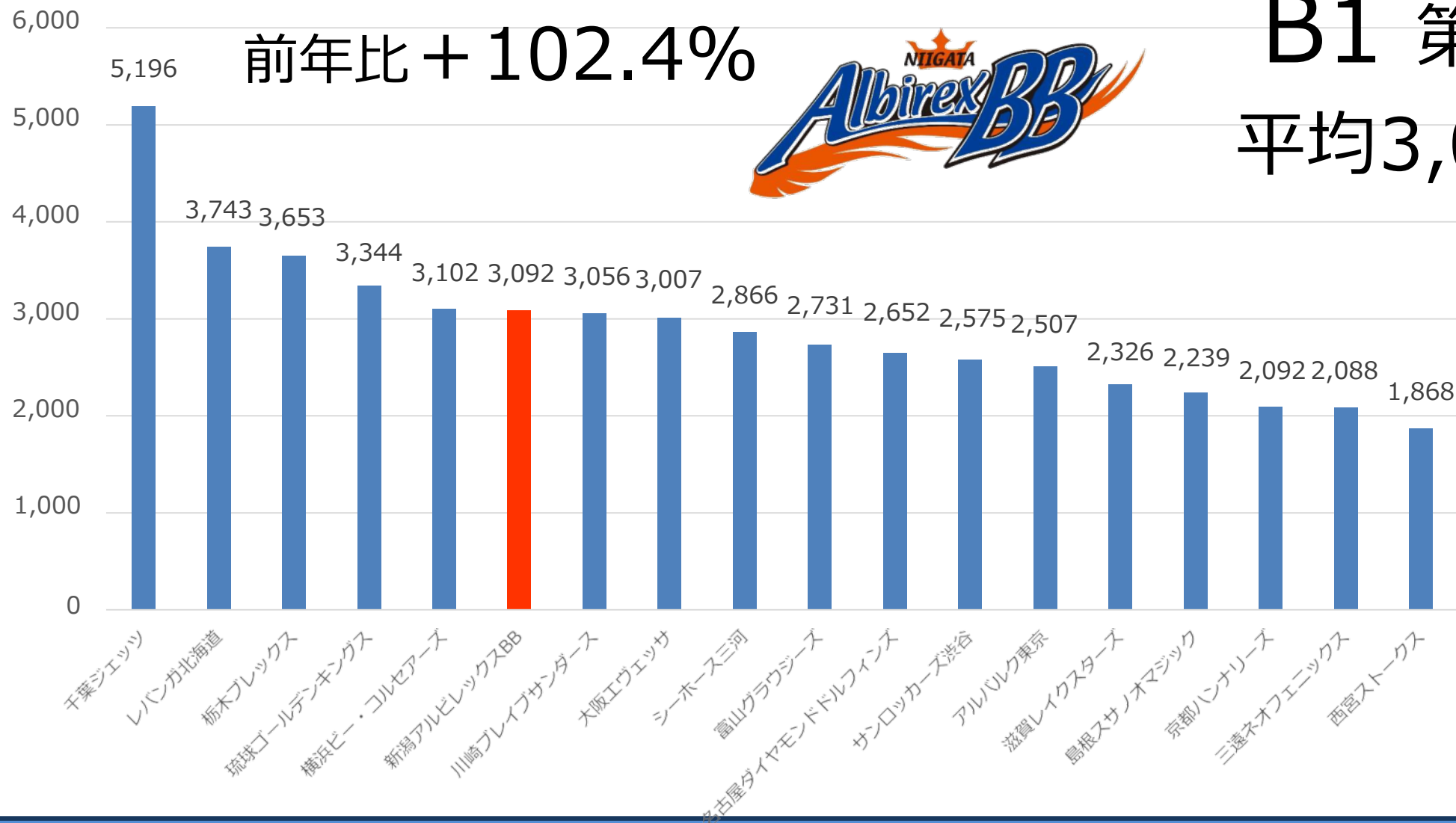
順位	チーム	勝	負	勝率
1	琉球	42	18	.700
2	京都	34	26	.567
3	滋賀	24	36	.400
4	大阪	24	36	.400
5	西宮	12	48	.200
6	島根	11	49	.183

B.LEAGUE 2017-18 シーズン入場者数



試合会場	試合数	合計入場者数	平均入場者数	前年比	占有率(最大収容数)
シティーホールプラザ アオーレ長岡	22	74,241	3,375	3,083(109.4%)	67.2%(5,023)
東総合スポーツセンター	6	13,299	2,216	2,650(83.6%)	73.8%(3,000)
リージョンプラザ上越	2	5,210	2,605	2,932(88.8%)	118.4%(2,200)
-	30	92,750	3,092	3,014(102.5%)	

入場者数 他チーム比較



ホームゲームイベント(2017-18)



長岡開府400年記念試合
磯田長岡市長ご来場



トキっこクラブpresentsハイハイレース



新潟アルビレックスB B U15前座出演



トップカルチャー 蔦屋書店サンクスデー
TSUNEI様ご来場



DAMZspecialサンクスデー
DJ YAGI様来場



ハーレーダビットソンpresents



CoCoLo長岡イベント出演



長岡まつり丸太早切り参加



ながおか祭り朝の清掃活動参加



すこやかともしび祭り参加

富士通コミュニケーションサービス株式会社 共同企画

子どもたちのエコ意識を養い地域の美化を行う
2017年9月30日（土）～2018年5月2日（水）
※内ホームゲーム開催日（全5回）実施
ホームゲーム会場周辺地域の清掃活動
全5回開催 総参加数73名 収集ごみ量 合計:22.8kg



森林整備活動

地域の未来を担う子ども達の為の
活動として森林整備活動を実施

2017年6月24日(土)
新潟市西蒲区上新栄町
樹木の伐採・下草刈り
参加者約60名



世界の子どものワクチン接種推進ペットボトルキャップ
分別回収活動
活動期間：2017年9月30日（土）～2018年5月2日（水）
回収場所：新潟アルビレックスBBホームゲーム会場
エコステーション

※分別回収したペットボトルキャップは
再資源化事業者(石塚化学産業株式会社)様へ
その代金を「世界の子どもにワクチンを 日本委員会」
unicefを通じ世界の子どものためのワクチンの接種に役立てていただきます。

県内20校のスクールで
約850名が活動しています

集え未来のバスケット子!!

～新潟アルビレックスバスケットボールスクールの三大柱～

- 1 バスケットボールと出会い・楽しむ**
バスケットボールという球技に出会い、そして、バスケットボールを好きになること。
- 2 健全な心と身体**
バスケットボールというスポーツを通じ、身体はもちろん、集団生活への適応力やスポーツ選手として人間としての生活態度やマナーを身につけていく。
- 3 バスケットマン!**
総合的な運動神経の発育を促す独自のプログラムにより、世界一のバスケットボールプレイヤーを目指す。

中条校	長岡校A	新津校	十日町校
中央校	長岡校B	柏崎校	小須戸校
竹尾校A	長岡校C	黒埼校	サタデー校
竹尾校B	三条校	小出校	西蒲校
五泉校	栃尾校	潟東校	上越校



将来トップチームになりうる選手の育成
日本代表や世界を目指した強化活動
新潟の地域スポーツ文化の普及・発展に
貢献します

2017年より本格的に指導



元日本代表アシスタントコーチである下地氏をU15,HCに
招き新潟から世界に通用する選手を排出すべく活動を開始
2017年12月千葉ジェッツ戦前座試合においてお披露目
試合には惜しくも敗れたもののB.LEAGUE主催の
各種大会にも参加しスキルアップを図る

トップチーム



U18

(2021年開設予定)

U15

(2017年7月開設)

U12

(2018年5月開設)

スクール



事業概要

新潟アルビレックスBBの運営・企画

ファンド名

「新潟アルビレックスBB ホームアリーナLEDビジョン導入ファンド」

会計期間

2018年11月1日～2023年4月30日（4年6か月間）

事業計画

売上高（会計期間内）：900,000千円

目標募集金額

3,000万円

資金使途

天吊りLEDレンタル費用

※本プロジェクトを遂行する上で資金が不足する部分については、自己資金を充当いたします

(補足)財務情報

(ご参考)財務情報



(単位：百万円)	2016年5月～2017年4月	2017年5月～2018年4月
売上高	357	505
内) 興行売上高	102	161
内) 商品売上高	17	30

(単位：百万円)	2017年4月末	2018年4月末
総資産	100	183
純資産	△64	2

注) 株式会社新潟プロバスケットボールは2000年3月に設立しております。
決算月は4月です。



以上